

当社は経営理念である『社会から信頼される企業』として、主力製品である段ボール製品、ファイバー製品の製造及び販売における事業活動で、地球環境に与える影響を明確にとらえ、環境マネジメントシステムの継続的改善及び環境汚染を予防し「環境調和型企业」になることを基本理念とする。

本事業を通じて老朽化設備の更新を行い、さらなる企業価値向上を目指す。

<事業適応計画の概要>

1. 事業適応計画の実施期間

2023年1月～2024年3月

2. 生産性向上目標

炭素生産性を10.02%以上向上させる。

3. 前向きな取組みの内容

- ・計画初年度は瀬戸内工場の3GFGライン更新。効率化による残業時間の削減等を通じて、炭素生産性を向上させる。
- ・目標年度は神奈川工場でボイラ更新を実施。燃料転換を通じて大幅なCO2削減を見込む。埼玉工場では単体印刷機からフレキソフォルダグルアへの入替を実施して増産による炭素生産性向上を図る。併せてJ-クレジットの購入を通じて、CO2排出量を削減する。

4. 支援措置

税制措置（カーボンニュートラルに向けた投資促進税制）

<取組みの内容のイメージ>

【瀬戸内工場 外観】



【神奈川工場のボイラー更新】

